

## I・TOP横浜ラボ 第2弾の取り組みが始動！ 「新技術による快適な住まいづくり」に関する提案募集を開始

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:村林 聡、以下MURC)は、横浜市より「令和2年度「I・TOP 横浜」プロジェクト創出等推進事業業務」を受託しています。I・TOP 横浜の取り組みは、平成29年度から開始したもので、IoT等を活用した「横浜発」の新たなビジネスの創出、社会課題の解決を目指すものです。(詳細は参考資料)

また、その一環として、横浜市が抱える重要な社会課題やニーズを踏まえ、特定の実証実験フィールドを確保したうえで、企業からの提案を募集し事業化を支援する「I・TOP 横浜ラボ」を昨年より始動しています。第2弾の取り組みとして、「新技術による快適な住まいづくり」の提案募集を7月6日より開始します。今回は、横浜市住宅供給公社(本社:神奈川県横浜市、理事長:二宮 智美)と連携し、同社が保有する集合住宅を実証実験フィールドとして提供。既存ストック住宅の有効活用による快適な住まいの提供の実現や、新型コロナウイルス対応を含む「新しい生活様式」に資する新たなIoT製品・サービスの提案を募集いたします。

### 募集概要

- **募集内容**  
集合住宅を活用した新たなIoT製品・サービスに関する提案(実証実験の実施及び事業化に向けた提案)
- **実証実験フィールド**  
横浜市住宅供給公社の物件(オクトス市ヶ尾、シーブリーズ金沢、ヒルズ南戸塚)  
※ 提案内容・業務都合によって、実証実験のフィールドを上記以外の物件とさせていただきます。
- **募集期間**  
令和2年7月6日(月)～8月12日(水) 17:00まで  
※ 募集情報の詳細は、横浜市ホームページをご確認ください。  
URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/iot/itop/itoplab2.html>

#### 【本件に関するお問い合わせ】

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社  
政策研究事業本部 公共経営・地域政策部[東京] 鈴木、中田  
〒105-8501 東京都港区虎ノ門 5-11-2 オランダヒルズ森タワー  
TEL:03-6228-1066 (平日:月～金(祝祭日除く) 9:00～17:00)  
E-mail: [proposal-itop@mure.jp](mailto:proposal-itop@mure.jp)

#### 【報道機関からのお問い合わせ】

コーポレート・コミュニケーション室 竹澤、廣瀬 E-mail: [info@mure.jp](mailto:info@mure.jp)  
配布先: 経済産業記者会、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会

## 《参考資料》

### 1. 「I・TOP 横浜」について <https://itop.yokohama/>

横浜市では、平成29年度にIoT等を活用したビジネス創出に向け、交流・連携、プロジェクトの推進、人材育成等の場となる「IoT オープンイノベーション・パートナーズ(I・TOP 横浜)」を立ち上げました。国内外の様々な企業・機関と連携を図りながら、オープンイノベーションによって付加価値の高い製品・サービスの開発や新たなビジネスの創出、新技術を活用した社会課題の解決を目指して取り組んでいます。

### 2. 「I・TOP 横浜ラボ」について

横浜は少子高齢化や生産年齢人口の減少、郊外部を中心とした都市インフラの老朽化などの社会課題を抱えています。その一方で、様々な国際的イベントが開催されており、都市の魅力の発信や経済の活性化など、今後の飛躍に向けたチャンスをもつ街でもあります。

こうしたなかで、I・TOP 横浜では、横浜が抱える課題や可能性に対し、IoTを通じた課題解決、IoTを通じたニーズの開拓・充足を図るため、新たな枠組みとして「I・TOP 横浜ラボ」を設置し、企業等のプロジェクト創出やビジネス化を支援するとともに、社会課題の解決に取り組んでいます。

#### I・TOP 横浜ラボ

#### 「新技術による快適な住まいづくり」に関するプロジェクト創出支援の取り組みイメージ

